

ゴムのトライボロジーの基礎から応用V

主催：日本ゴム協会研究部会，トライボロジー研究分科会

協賛：日本化学会，高分子学会，自動車技術会，石油学会，繊維学会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，
(予定) 日本材料学会，日本接着学会，日本複合材料学会，プラスチック成形加工学会，マテリアルライフ学会，
日本トライボロジー学会，日本レオロジー学会（順不同）

ゴム材料は主に摩擦材として使われていますが，近年，摩擦用途に μ を持たせることで製品性能の向上が図られています。本シンポジウムではこれらの点で注目されているゴムへのトライボロジーの応用についてわかりやすく解説いただきます。また，ゴムの接触面観察の手法と実演も合わせて行います。ご興味のある方々のご参加をお待ちしております。

日時：2015年1月22日（木）午前10時～16時35分

場所：東京電業会館 地下ホール 東京都港区元赤坂1-7-8 TEL 03 (3403) 5181(代)

受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員 23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円

※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも，ご所属の会社が法人としてゴム協会員（賛助会員）の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます

シニア制度対象者 11,880円（60歳以上の正会員）会員外 32,400円

受講料には消費税・テキスト代を含みます

申込方法：弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください。（定員80名）

送金方法：現金書留又は銀行振込（三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会）。振り込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますので予めご了承ください。開催日が近づきましたら開催ご案内を発送いたします。

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第208回ゴム技術シンポジウム係

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

FAX 03 (3401) 4143 TEL 03 (3401) 2957 Eメール nakagawa@srij.or.jp

演 題（一部仮題目）	講 師・座 長
10：00～10：05 開会のあいさつ	トライボロジー研究分科会主査 岩井 智昭
10：05～11：05 ゴムのトライボロジーの基礎 —摩擦・摩耗・接触面観察—	【座長】（独）産業技術総合研究所 二瓶 光弥 金沢大学 理工研究域 機械工学系 講師 岩井 智昭氏
11：15～12：15 油で濡れた斜面や氷面でもすべりにくい超耐滑靴「復興足進」の開発 ～NHK超絶 凄ワザ！での開発秘話～	東北大学 大学院 工学研究科 機械システムデザイン工学専攻 准教授 山口 健氏 NHKのものづくり対決番組において開発された，油で濡れた坂道と氷面の両面で優れた耐滑性示す靴「復興足進」について紹介する。
13：15～14：15 ANSYSによるゴムのシミュレーション	【座長】（一財）化学物質評価研究機構 伊東 寛文 サイバネットシステム㈱ 井上 岳氏
14：25～15：25 タイヤ駆動伝達効率の車両燃費への影響	【座長】（株）本田技術研究所 溝根 哲也氏
15：35～16：35 準静電界技術を用いたタイヤセンシング	東京大学 生産技術研究所 教授 須田 義大氏
16：35～	閉会のあいさつ

※プログラムは一部変更になる可能性がございます。

☆お申込みは弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/>からお願いします。